

“舞鶴ふるるファーム”で市民農園サミット (ご案内)

「魅力ある市民農園づくりと地域活性化をめざして・・・」

青い海・日本海とおいしい空気、ふるるファームが目前に飛び込んでくる！

【開催趣旨】

平成25年度から大森市民農園振興協議会を立ち上げ、(社)京都北山杉の里総合センターが開設した市民農園30区画の利用者呼びかけを行ってきました。魅力ある市民農園にし、地域の活性化につなげていくためには、何が必要で、何が大切か、そのための課題をどのように解決していくかを考え、実践しています。

今回は、先進的な取り組みをおこなっている「滞在型市民農園・舞鶴ふるるファーム(代表 秋安 俊豪)」での市民農園サミットを開催します。なお、市民農園の視察もあわせて行います。皆様お誘い合わせの上、ご参加をお願いします。

【日時】 2015年3月6日(金) 午前11時～午後3時30分

【会場】 舞鶴市瀬崎 舞鶴ふるるファーム

【企画内容】 ◇ 昼食 専用レストランで手造り、野菜いっぱいのバイキングをいただきます。(お値打ちです)

◇ 農園の紹介とお話し 「魅力ある市民農園づくりと地域の活性化にいかにつなげるか？」

・(株)農業法人ふるる 代表取締役 秋安 俊豪さん(海が一望できるところで、滞在型市民農園、農家レストラン、体験農場等取り組んでいます。)

◇ 事例報告「充実した市民農園づくりを実践するためには？」

・大森での取組事例 松本吉弥さん(京都市北区大森地域で、市民農園を中心に地域振興に取り組んでいます。)

・観光農園 江和ランド 鹿取悦子さん(京都府南丹市美山町で、宿泊コテージや貸し農園、田んぼや畑、ぶどう園などがあり、豊かな自然に囲まれた田舎暮らし体験ができる施設です。)

◇ ワークショップ

「利用者がふえ、交流と楽しみいっぱいの魅力ある市民農園、地域活性化のために何が必要か」

・コーディネータ 河村律子(立命館大学准教授・NPO法人 日本都市農村交流 NW協会理事長)

★ 当日は現地までバスで送迎を予定。〔京都駅8時30分発予定、出発地は大森です。〕

申し込みをいただいた方には、後日、詳細をご連絡します。

【参加申込要領】

◇ 参加費用 2,000円 定員 30名
(昼食費用、諸雑費に充当)

◇ 申込先・申込方法

裏面の申込要領(メール、FAX)で申込み

◇ 問い合わせ先

協会事務局 今西(080-4828-5687)

◇ 締め切り日 3月2日(月)午後1時まで
{会員対象ですが、一般の方の参加も可能です}



「市民農園サミット」3月6日(金)参加申込書

(FAXかメールでお申し込みください。)

◆申込期限： 3月2日(月)午後1時まで

◆申し込み先： 大森市民農園振興協議会あて

事務局担当 今西 静生

◆FAX番号： 075-406-2823

(京都北山杉の里総合センター)

◆メール：jimukyoku@gtnet.sakura.ne.jp

(NPO法人日本都市農村交流ネットワーク協会)

以下のとおり、申し込みます。

氏名	住所	電話・FAX	イチゴ体験

※ オプション企画「イチゴ摘み取り体験」(有料です,金額未定)希望者は、「イチゴ」欄に○印をご記入ください。

【事前アンケート】・・・ご質問、ご要望があればどうぞ・・・



▲ ハウスのイチゴ